



亡命メディアは他者評価の統合体

アクションユーザーは、言語発信能力&意欲のある人。  
 イベントユーザーは情報に接した人(第2者)で、言語発信力・意欲を問わない。  
 第1者: 発信者・当事者 第2者: 受信者 第3者: 評価者 第4者: 傍観者・評価者を評価する者

**スポンタがイメージする大雑把な存在比率**

発信系利害関係者(生産者): 1/100以下 受信系利害関係者(消費者): 1/2 ~ 1/3程度 傍観者(第四者): 99/100  
 有名者: 1/10000 マスコミ者: 1/1000 アクションユーザー: 3/100 イベントユーザー: 1/3 ~ 2/3

**ポストグーグルの課題**

受信系・発信系利害関係者(工作人)が、評価者(第3者)の中に紛れ込むこと。  
 対策としては、複数なりすましを見破ること、第3者を第4者が評価することによって捨象させる。